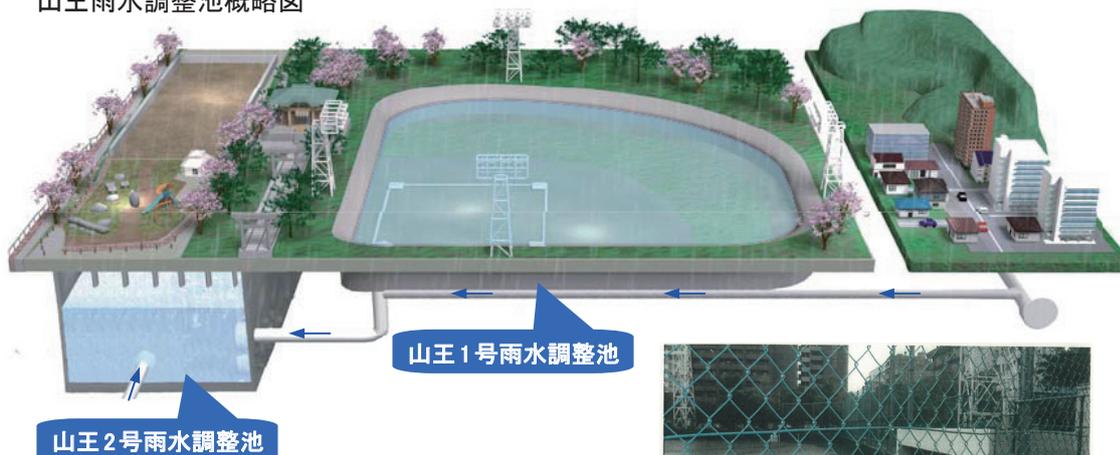


# 水のみち部門

## 都心部における公園と融合した浸水対策 ～野球場が雨水調整池に変身！～

福岡県 福岡市

山王雨水調整池概略図



調整池周辺に案内板を設置

バックネット裏に設置した  
回転灯及びサイレン



平成 21 年 7 月の中国・九州北部豪雨  
における雨水貯留の状況(1号調整池)

愛護会による花壇づくり活動  
(奥が山王1号雨水調整池)



福岡市博多区の山王雨水調整池は、博多駅周辺の浸水対策のため、都心部の限られたスペースを有効活用し、既存の公園内に整備しました。これにより平成 21 年 7 月 24 日の豪雨では約 20,000㎡の雨水を貯留し、博多駅周辺の浸水被害はほとんど発生しませんでした。整備に際しては、地元住民や公園管理者との協議を重ね、利用者の安全や景観に配慮したものとなっています。

1号調整池は既存野球場を掘り下げて整備し、晴天時は野球場として利用され、周辺のリニューアルされた公園内では、地元の愛護会による花壇づくり活動等への更なる励みとなるなど、現在も地元にも愛される施設として、公園施設と浸水対策施設との融合が図られています。